



第50号

発行日：2019年9月1日
 発行：特定非営利活動法人 おおつ環境フォーラム
 (大津市地球温暖化防止活動推進センター)
 住所：〒520-0047 大津市浜大津四丁目1番1号 明日都浜大津4階
 電話：077(526)7545 / FAX：077(526)7581
 フォーラムHP：http://eco-otsu.net
 Eメール(事務所)：forum@eco-otsu.net

＜事務局長から＞ 豪雨や猛暑日が続いた今夏、地球温暖化を強く感じた毎日でした。身を守るために冷房もフル回転でしたが、涼しげな虫の音が届き秋を感じる頃となりました。上半期はあと1か月、フォーラムの活動もおおつ市民環境塾後期や自然家族事業、全体事業のおおつプラットフォーム事業と盛り沢山の講座や体験、事業があります。各事業へのご参加をよろしくお願いたします。

会員数 152名 (2019年8月末現在)

トピックス

😊 おおつエコフェスタ2019を開催しました

7月28日、ピアザ淡海2階の大会議室とホワイエを会場におおつエコフェスタ2019を開催し、1,300人余が来場されました。

会場では、ミルク&いちごジャムによるチアダンスやハーラウフラカヴァイラニによるフラダンスのほか、バルーンアートや紙芝居が披露され、子どもたちは目を輝かせていました。子どもたちの演技を撮影しようと大勢の親御さんが盛んにシャッターを切られていました。

体験ブースにはペットボトルキャップやヨシを使ったおもちゃ作り、エコチョコ作りなど18団体が出展され、おおつ環境フォーラムも省エネ診断やメダカすくいなどを出展しました。グルメブースには4団体が弁当やコーヒーなどの販売で出展され、早々に完売したところもありました。ほかにも、各ブースでシールをもらってビンゴを完成させるシールラリーがあり大盛況。多くの方々に楽しく環境を学んでいただきました。



○「シジミ復活大作戦」を開催しました

湖岸の水草除去や湖底を耕耘することでかつての貝類の棲息環境が復活するか調査する「里湖づくり」の活動を多くの人に知っていただくために、7月15日、びわ湖大津館と同館前の湖岸で「シジミ復活大作戦」を開催し、抽選で選ばれた15組40人が参加されました。梅雨のさなか、雨を心配しましたが、何とか降られずに済みました。

受付後、子どもたちは安全のためライフジャケットを着用。湖底耕耘班と観察班の2班に分かれ、県琵琶湖環境科学研究センターの先生方の指導のもと水辺で活動。耕耘班は備中鍬で湖底を耕して生きものがすみやすい環境を作り、観察班は水草を採取して種類を調べました。途中で班を入れ替わって両方体験をした後、室内に帰り昼食です。用意されたシジミ汁で各自のお弁当に舌鼓。昼食後は、すくってきた湖底の砂の中の貝探し。港のすぐ近くですが小さな貝がたくさん見つかりました。この小さな貝が大きく育つようになると良いですね。



○おおつ市民環境塾3「CO2削減 家庭でできること」を開催しました

7月20日、明日都浜大津の消費生活センター資料室でおおつ市民環境塾2019講座3「CO2削減 家庭でできること」を実施し、22人が参加されました。

講師はフォーラムエネルギープロジェクトの山和孝リーダー。日本がパリ協定で約束したことを実現するためには、家庭からのCO2排出量を2030年に40%削減しなければなりません。そのために各家庭で何ができるのかを、エネルギープロジェクトで作成した小冊子「家庭の省エネ簡易診断」を利用して解説。そして、とじ込みのチェックシートを用いて参加者が現状と10年後の省エネ度合いをチェックしました。当初予定していた会場はエアコンが故障したため使えず、小部屋に移っての開催になり、すし詰め状態でしたが、皆さん熱心に取り組みされました。40点を取れば合格点とのことですが、車や古い家電製品



を使っているとなかなかその数字には至りません。現状が合格点の方は皆無でした。せめて買い替え時にこの小冊子やこれまでに発行された事例集を活用し、10年後は合格点でありたいものです。

〇2件の出前講座を開催しました

7月、地域からの要請を受け出前講座を3件計画しました。うち30日に予定していた青山児童クラブ向けの1件は猛暑のためやむなく中止。残り2件を開催しました。

7月13日「千野自然観察会」

千野環境保全会のお招きで、比叡山横川東麓、千野地区の田んぼと大正寺川で千野自然観察会を開催し、子ども13人、保護者6人が参加されました。

心配された雨はほとんど降らず、暑過ぎず、ちょうど良いコンディションでした。開催に先立って、スタッフは大正寺川でみなさんに見ていただく水生昆虫を探しておきました。川の上に樹木が張り出して日差しを遮ってくれています。定刻になり開始です。挨拶の後、早速、田んぼの脇の水路で生きもの探しです。カエル、イモリ、アメリカザリガニ、ゲンゴロウ、ガムシ、アメンボや、背中に卵を背負ったコオイムシもいました。大正寺川では、アブラハヤ、サワガニ、アメンボ、ガガンボ、カワゲラ、トビケラなどきれいな川の生きものがたくさんいました。この環境がいつまでも保てるといいですね。



7月24日「青山児童クラブどろんこ体験」

北大路どろんここーぷで青山児童クラブの「どろんこ体験」を開催し、小学3年生の児童20人が参加されました。

初めに、挨拶と注意説明のあとスコップとバケツでビオトープづくりに協力いただきました。どろんこに慣れたところで次は生きもの探しです。トノサマガエルやアマガエル、メダカ、ドジョウ、アメリカザリガニ、サワガニ、マツモムシ、オニヤンマやシオカラトンボのヤゴ、シマゲンゴロウ、ケラ、カワニナ、マルタニシなどたくさんの種類が水辺で、ツマグロヒョウモンやバッタなどがテント脇の草地で見つかりました。児童クラブの引率の先生の指導のおかげもあり、事故なく楽しんでもらえました。普段どろんこになる機会のない子どもたちが、泥の中で喜々として生きものつかみに没頭していました。泥の中に座って、どろんこになること自体を楽しむ子も。暑過ぎず絶好のコンディションで楽しく活動できました。



■これからのフォーラム活動

プロジェクト等の名称	日時	場所・内容
プロジェクト		
子どもが遊べる川づくり	9月20日(金) 15:30	大津市センター//会議
ビオトープづくり	9月7日(土) 10:00	大石川河原//「大石川で生きものを探そう」
	10月6日(日) 9:00	北大路どろんここーぷ//補修整備
里山保全	9月3日(火) 9:00	春日山公園//定例会、学外実習生実習
	9月17日(火) 9:30	春日山公園//定例会
	9月30日(月) 9:30	春日山公園//定例会
エネルギー	9月3日(火) 10:00	大津市センター//定例会議
	10月1日(火) 10:00	大津市センター//定例会議
委員会・実行チーム・事業部		
理事会	10月8日(火) 13:30	ふれあいプラザ中会議室//理事会
おつ市民環境塾実行チーム	9月3日(火) 13:30	大津市センター//定例会議
自然家族事業実行チーム	10月5日(土) 9:00	オーバル//びわ湖の日2「湖の学校」
全国ネット補助金事業実行チーム	9月21日(土) 10:00	フォレオ大津一里山//リサイクルフェア出展
里湖づくり事業実行チーム	9月10日(火) 9:30	琵琶湖環境科学研究センター、湖岸//湖底耕耘
	9月25日(水) 9:30	琵琶湖環境科学研究センター、湖岸//湖底耕耘
事業部 KES 普及推進グループ	9月26日(木) 13:30	生涯学習センター//審査員グループ定例会議

* 大津市センター；大津市地球温暖化防止活動推進センター（明日都浜大津 4F）